

置賜森林管理署	
タイトル	森林施業集約化技術者育成研修会 <低コスト作業システム>
実施年月日	平成24年10月16日(火)
実施場所	山形県西置賜郡小国町大字大滝国有林91Iは1林小班外
参加者	局署：東北森林管理局、山形森林管理署、置賜森林管理署 19名 外部：山形県林業・木材産業再生協議会（共催）、 山形県農林水産部森林課、山形県森林研究研修センター、 山形県置賜総合支庁森林整備課、 山形県村山総合支庁森林整備課、米沢市、長井市、小国町、 山形県林業公社、山形県森林組合連合会、山形地方森林組合、 米沢地方森林組合西村山地方森林組合、 西置賜ふるさと森林組合、小国町森林組合、最上広域森林組合、 温海町森林組合、林業事業体等 59名 計 78名
<p>【取組の目的・概要】</p> <p>置賜森林管理署では、民有林と国有林が連携して施業の集約化等を進めるため、本年3月に、小国町、山形県林業公社及び小国町森林組合とともに、山形県内初の「森林共同施業団地」を設定したが、地域の低コスト林業のモデルとなるよう、森林作業道の整備、高性能林業機械と路網整備を組み合わせた低コストで高能率な作業システムの導入等が重要となっている。</p> <p>このため、「山形県林業・木材産業再生協議会」との共催により、本研修会を開催したものである。</p>	
<p>【取組の成果】</p> <p>室内で森林共同施業団地、森林作業道の施工規格、高性能林業機械（フェラバンチャーザウルスロボ）による作業システム等を説明するとともに、間伐作業地で県内で導入されていない高性能林業機械による伐倒・掘削等の実演等を行うことで、低コストで高能率な作業システム等への理解と関心が高まった。</p>	
<p>【出された意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1台で、伐倒、路網作設等を効率的に行うことができ、低コスト化に役立つ機械であり、導入を検討してみたい。 ・伐倒搬出コスト削減とともに、運材コスト等の削減も重要であり、当社では高性能のフルトレーラーを導入した。 	
<p>【今後の課題】</p> <p>引き続き、民有林と国有林が連携して、更なる森林共同施業団地の設定、森林作業道の整備、低コストで高性能な作業システムの導入等を図る必要がある。</p>	

タイトル 森林施業集約化技術者育成研修会 <低コスト作業システム>

<室内研修>



森林共同施業団地、路網整備等の説明



フェラバンチャーザウルスロボ[®] 開発者による
作業システムの説明

<現地研修（間伐作業地）>



フェラバンチャーザウルスロボ[®] 説明



伐倒実演

* フェラバンチャーザウルスロボは、刃物による立木伐倒、フォークによる丸太や伐根のつかみ取り、バケットによる掘削、ウインチによる木寄せ等の機能を備えており、立木の伐倒作業と同時に路網作設等を1台で実行できることから、低コストで高能率な作業システムのひとつとして期待が高まってものである。